

初調査

知っておくことが命運を変える!?

# 脳卒中の

# 「いい病院」

西日本編

## tPAの使用実績が多い病院〈西日本〉

病院名	所在地	tPA 使用実績
国立循環器病センター	大阪府吹田市	30
大西脳神経外科病院	兵庫県明石市	18
神戸赤十字病院	神戸市中央区	16
藤田保健衛生大学病院	愛知県豊明市	14
川崎医科大学病院	岡山県倉敷市	14
多根総合病院	大阪市西区	13
山口県立総合医療センター	山口県防府市	12
済生会熊本病院	熊本市	12
りんくう総合医療センター市立泉佐野病院	大阪府泉佐野市	11
厚生連安城更生病院	愛知県安城市	10
彦根市立病院	滋賀県彦根市	10
武田病院	京都市下京区	10
神戸市立中央市民病院	神戸市中央区	10
合志病院	兵庫県尼崎市	10
市立西脇病院	兵庫県西脇市	10
鳥取県立中央病院	鳥取市	10
馬場記念病院	堺市西区	9
三田市民病院	兵庫県三田市	9
和歌山県立医科大学病院	和歌山市	9
(国)九州医療センター	福岡市中央区	9
聖マリア病院	福岡県久留米市	9
熊本赤十字病院	熊本市	9

日本の脳卒中医療は、「西高東低」かもしれない。西日本では、病院と救急隊との連携ができるなど、地域の取り組みが進む傾向がある。本誌がアンケートで病院の実力を初めて明らかにした、脳卒中の「いい病院」調査。今週は西日本編だ。「もしも」のときに備えて、チェックしておいてほしい。

脳卒中の患者は2020年に現在より15万人増えて288万人になる――8月19日付の朝日新聞に、こんな推計結果が報じられた。厚生労働省の研究班がまとめたもので、日本の人口が減少傾向にあるなかで、脳卒中患者は当分、増え続け

地域の取り組みが進む関西、九州、中国……

る。半身麻痺など介護が必要な患者も、25年まで増加する見込みだという。

脳卒中は、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など、脳の血管が詰まったり、破れて出血する病気の総称だ。日本人の死因別では「がん」「心臓病」に次ぐ第3位だが、65歳以上の寝たきり原因の3分の1以上が脳卒中。亡くなる人は減ったが、重大な病気には変わりはない。

脳卒中の後遺症を残さないためには、一刻も早く治療するに限る。体の片側だけが麻痺したり、目が突然見えにくくなったり、舌がもつれて言葉が出にくいなど、脳卒中の自覚症状が表れたら、躊躇せずに脳卒中の治療ができる病院を受診してほしい。

その病院選びの目安になるのが、日本脳卒中学会が認定する738の研修教育病院を対象に本誌が行ったアンケートだ。今週は西日本の病院の回答を、43ヶからの一覧表にした。さらに、